

採択団体の事業概要

団体名及び対象地域		事業タイトル	ページ 番号	
1	一般財団法人 富山勤労総合福祉センター	富山県	かがやき現役率向上促進事業 ～働きたい人が、働き方を踏まえ、働き続けられる環境を目指して～	1頁
2	ふくろい生涯現役促進 地域連携協議会	静岡県 袋井市	ふくろいTaskAruネットワーク(3Days Worker's Office構想推進)事業	2頁
3	みやざきシニア活躍推進協議会	宮崎県	日本のひなた宮崎県 エイジレスに活躍するための多様な働き方促進事業	3頁

生涯現役促進地域連携事業（平成29年度開始分 第2次募集）応募団体

【事業タイトル】かがやき現役率向上促進事業

～働きたい人が、働き方を踏まえ、働き続けられる環境を目指して～

【事業構想提案団体】一般財団法人 富山勤労総合福祉センター（事業対象地域：富山県）

富山県の有効求人倍率は、全国的にも極めて高く、北陸新幹線開業を機に観光地等での入込数の増加や本県への本社機能等の一部移転など県内各地で開業効果が現れる中、人手不足が景気のリスク・腰折れ要因となり、産業全体の活力をそぐ恐れが生じている。

このような人手不足の状況をチャンスに変えるため、本事業を活用し、高齢者への仕事の切り出しやワークシェアにより仕事を分担し、正社員に業務が集中する現状を見直すとともに、生きがいの大きな要素たる「働く」ことの魅力の普及啓発などによって、高齢者の活躍を促進することとしている。

また、富山県では全国に先駆けて「とやまシニア専門人材バンク」を設置し、高齢者と企業のマッチングに取り組んできたが、利用者は能動的な高齢者に限定されていることから、本事業を活用して潜在的な高齢者の掘り起こしや、これまで以上に仕事開拓などを行うことで、「とやまシニア専門人材バンク」を更に活性化させ、65歳以上の就業率「かがやき現役率」の向上と県内産業の人手不足の解消を図る。

〈重点業種〉 製造業、宿泊業・飲食サービス、医療・福祉、卸売業・小売業

【主な事業内容】

- 遠隔地など就労支援サービスを利用しにくい地域団体に出向き、出前講座など行う「求職者開拓」の実施
- 企業等を訪問し、高齢者雇用を図るための業務の洗い出しや仕事の切り出しを行う「仕事開拓」の実施
- 高齢者や企業担当者を対象に高齢者の活用事例の紹介等を行う「気づきセミナー」の開催
- 退職者前の現役世代を対象にセカンドキャリアやライフプランなどを紹介する「ライフプランセミナー」の開催
- 活躍中の高齢者（先輩求職者）と就労に関心のある高齢者との交流会「シニアティーパーティー」の開催
- 未経験分野の職場理解のための見学会や体験会を行う「シニアインターンシップ」の開催
- 高齢者の採用に積極的な企業を集めた高齢者限定の「合同企業説明会」の開催

富山県



生涯現役促進地域連携事業(平成29年度開始分 第2次募集)応募団体

【事業タイトル】 ふくろいTaskAruネットワーク(3Days Worker's Office構想推進)事業

【事業構想提案団体】ふくろい生涯現役促進地域連携協議会(事業対象地域:静岡県袋井市)

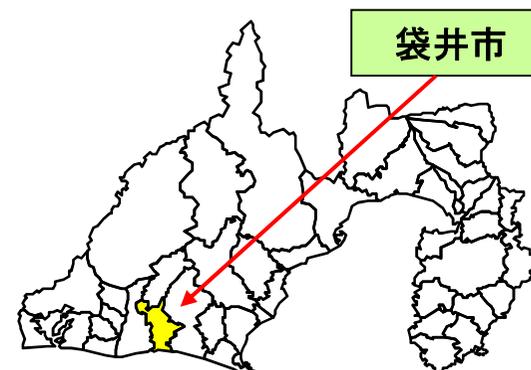
袋井市は、「輝く“ふくろい”まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成27年10月)を策定し、団塊世代が後期高齢者となる「2025年問題」や「超高齢化社会」を見据え、就労意欲のある高齢者などが、多様な産業・仕事分野で、フルタイムではない「新しい働き方」の担い手となり、週3日程度の就労で一定の所得を得るとともに、「暮らしの安心」と「生きがい」を感じながら「生涯活躍」できるまちづくりを目的とした「3Days Worker's Office構想」を推進し、市民・産業・地域の継続的発展(「三方良し」)を目指すこととしている。

3DWO構想の実現に向けた課題として、働き手(高齢者)側は、就労する高齢者の安定的確保(高齢者の「担い手化」)、雇い手(企業等)側は、担い手ニーズを踏まえた「新しい働き方・しごとづくり」がある。

本事業においては、こうした課題を解決する方策として、労使双方や就労支援機関等を集めた協議体「TaskAru座談会」を核として、市内の多様な関係機関や市民をつないだ「TaskAruネットワーク」を構築し、「①高齢者の担い手づくり」、「②新しい働き方・しごとづくり」、「③高齢者・企業双方への普及啓発とネットワークづくり」を推進する。
〈重点業種〉 農業、福祉、ものづくり、生活支援(地域サービス)、観光

【主な事業内容】

- 高齢者を対象に重点業種を対象とした「職場見学会」、「就労体験」、「職能訓練」の実施
- 高齢者ならではの働き方やしごとを労働需給双方で検討し、「新しい働き方」を創出
- 支援員等が事業所訪問や説明会を開催し、「新しい働き方・しごと」モデルを提案
- 気軽に就業や社会参画を相談できるワンストップの「よろず相談窓口」を設置
- 「高齢者の活躍」や「新しい働き方」、「TaskAruネットワーク」に関する取り組み情報をホームページ等で提供



生涯現役促進地域連携事業(平成29年度開始分 第2次募集)応募団体

【事業タイトル】日本のひなた宮崎県 エイジレスに活躍するための多様な働き方促進事業

【事業構想提案団体】みやざきシニア活躍推進協議会(事業対象地域:宮崎県)

宮崎県は、温暖な気候や豊かな大地、変化に富んだ地形を生かし、地域の特色を生かした農業を展開するほか、農業以外の飲食業や観光産業も含め「フードビジネス」として裾野を広く捉え、産業間の垣根を越えた連携・融合や付加価値の向上を推進している。

高年齢者の活躍は、地域の活性化や県が進めるフードビジネス産業の推進にも繋がるが、高年齢者が希望する職種と企業が求める職種のミスマッチによって、就労意欲は高いものの、実際に就労に繋がっていない現実もある。

このため、高年齢者には現実を知ってもらい意識改革を行うとともに、企業には高年齢者に優しい就労環境の整備や、高年齢者でも可能な仕事内容の切り出しが必要であることから、農業、観光、介護の重点分野において、就労体験型のモデル事業等を実施するとともに、本事業における取り組みを県内の市町村に普及し地域に根付かせることで、高年齢者が意欲を持って活躍できる地域づくりを目指す。

〈重点業種〉農業分野、観光分野(宿泊業、飲食サービス業)、介護分野(医療、福祉)

【主な事業内容】

- 農業、観光、介護の重点分野における就労体験型のモデル事業の実施
- 生涯現役ひなたサロン(高年齢者の就業支援相談窓口)を開設し、「みやざきシニア人材バンク」を活用した就業支援の相談を実施。併せて就業分野以外の社会参加活動に関する各種情報収集や普及活動を図る
- 就職を希望する高年齢者と人員不足の企業のマッチングを図るための「高年齢者就職面接会」の開催
- シニア世代を対象に今後の生活設計のために必要な知識や情報を提供するための「生涯現役職業生活設計セミナー」等の実施

